

「みやぎ震災伝承」官民合同研修会を開催しました（2021/12/13）

テーマ：災害伝承、宮城県

場所：みやぎ東日本大震災津波伝承館（宮城県石巻市）

URL：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/densho/r3-densho-kensyu.html>

12月13日（月）、宮城県と東北大学災害科学国際研究所の共催により、みやぎ東日本大震災津波伝承館を会場にして、「『みやぎ震災伝承』官民合同研修会を開催しました。「震災」の伝承に関係・関心をもって活動されている方々を対象とする研修ですが、今回は「水害」とその伝承について学ぶ内容としました。近年、全国各地で大雨による水害が多発しています。改めて水害について学び、災害から命を守るための知識を広げ考えを深めることで、今後の活動を継続・進化させるためのヒントやアイデアを生んでいただくことをねらいに企画されました。

当研究所からは、森口周二准教授（災害評価・低減研究部門 計算安全工学研究分野）と佐藤翔輔准教授（防災実践推進部門 防災社会推進分野）が講演を行いました。宮城県内各地で、震災伝承や防災・減災活動に取り組まれている行政関係者、語り部活動等をしている個人・団体のみなさんなど、定員の40名を上回る多くの参加をいただきました。講演後には活発な質疑応答が行われ、大変盛会となりました。

【プログラム】

「みやぎ震災伝承」官民合同研修会

—みやぎではぐくむ持続可能な震災伝承—

2021年12月13日（月）14：00～15：35

講話 1 「近年の水害について」

東北大学災害科学国際研究所 森口周二 准教授

講話 2 「近年の水害における『犠牲者ゼロ』地域の特徴」

東北大学災害科学国際研究所 佐藤翔輔 准教授

「みやぎ東日本大震災津波伝承館」展示見学

みやぎ東日本大震災津波伝承館 五十嵐綾 氏



会場の様子



講演の様子（森口周二准教授）



質疑応答の様子（左：佐藤翔輔准教授）

文責：佐藤翔輔（防災社会推進分野）